

一般利用施設の安全点検を行いました

本格的な観光シーズンを控えた4月18日（水）、草木ダム周辺で一般の方々が利用する施設の安全点検を行いました。

平成14年から毎年行っている安全点検は、今年で17回目となりましたが、地域住民代表の方や、みどり市の職員とともに、利用者の立場からの視点で点検を行いました。ベンチや柵、トイレや看板など、チェックリストとともに多くの目で見えていき、全体の安全が確認されました。また、地元の方から、今後の管理に役立つアドバイスやご意見もいただきました。

草木ダム周辺は、みどり市が管理・運営する富弘美術館をはじめ、展望台や公園等の施設が整備され、多くの人々に利用されています。シーズン中も定期的に点検や巡視を行ってまいりますので、草木ダムの迫力や、新緑に囲まれた湖岸の散策路などを楽しみにお越しください。

